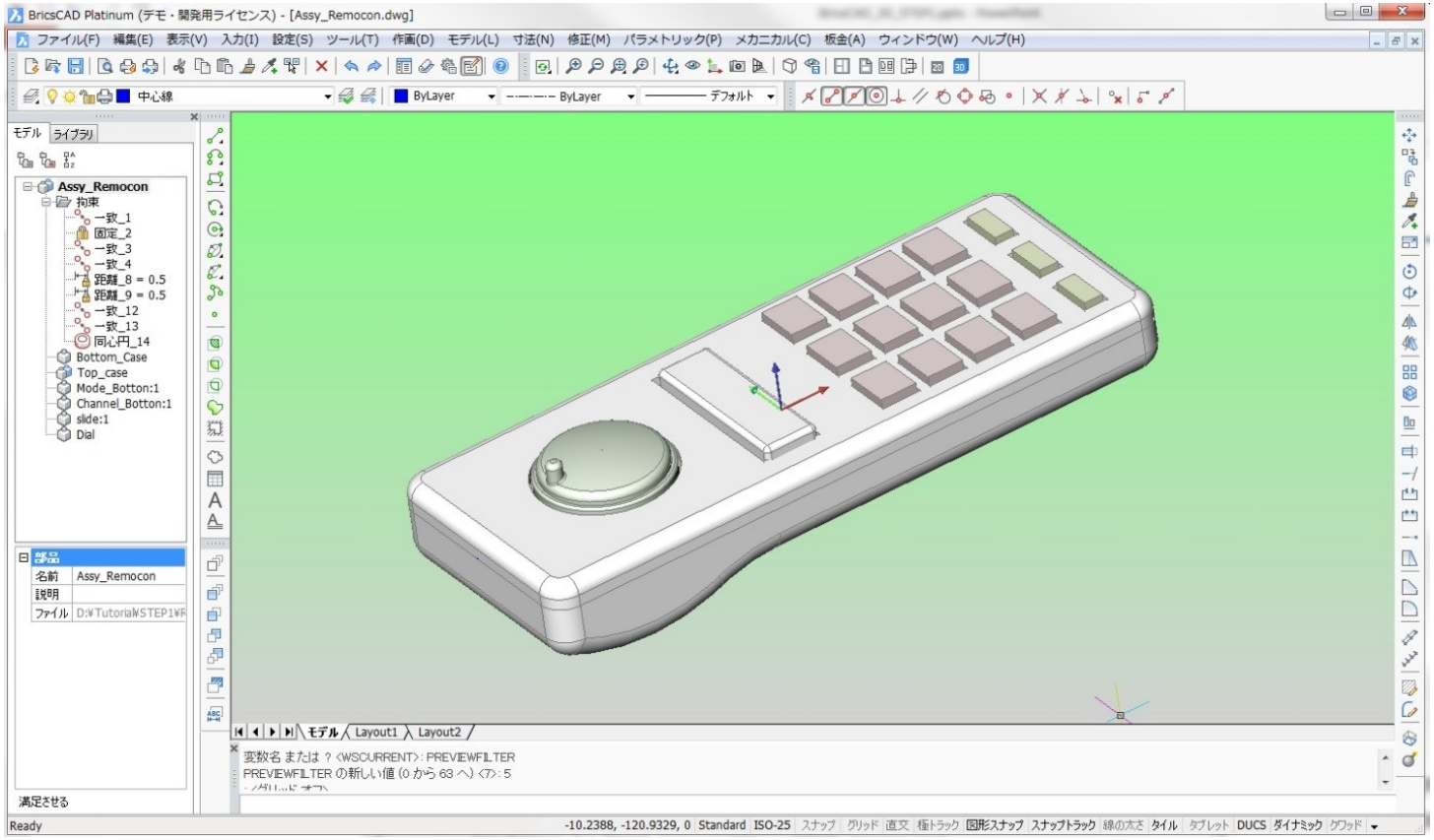
BricsCAD 3D モデリング 1



All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

このチュートリアルの流れ

このチュートリアルはBricsCADの3Dモデリングから図面作成迄の流れを
初めて3D-CADを操作される方を対象に記述したものです。
BricsCADの2D-CADとしてご使用されているユーザ様には慣れている操作
もありますが、習熟度に応じて各操作をスキップしてトライしてみてください。

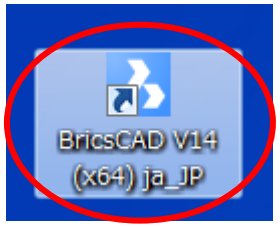
このテキストの中で ◯ 印は左クリックする場所を表しています。
◯ 印は右クリックです。

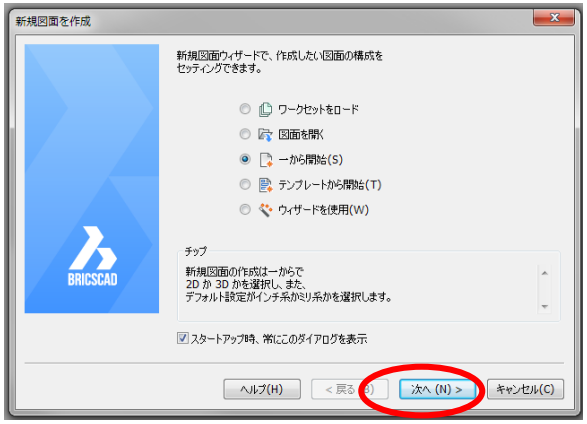
1. BricsCADを起動する。
2. 各部品の作成
3. 部品の組立
4. 組立図、部品図の作成
5. 他のCADデータを使いましょう !! (SolidWorks、CATIA V5)

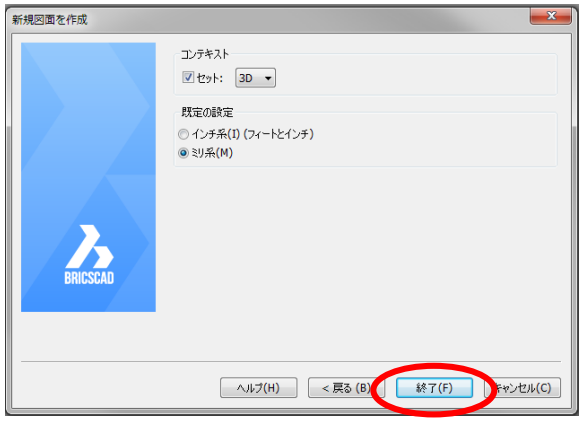
All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

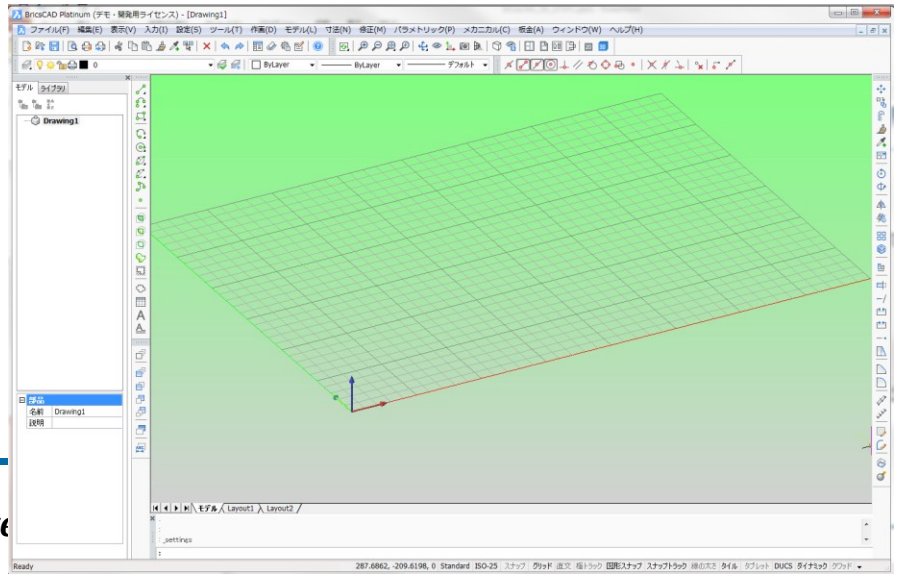
1.　BricsCADを起動する。

操作1：BricsCAD V14を起動します。（アイコンをダブルクリック）



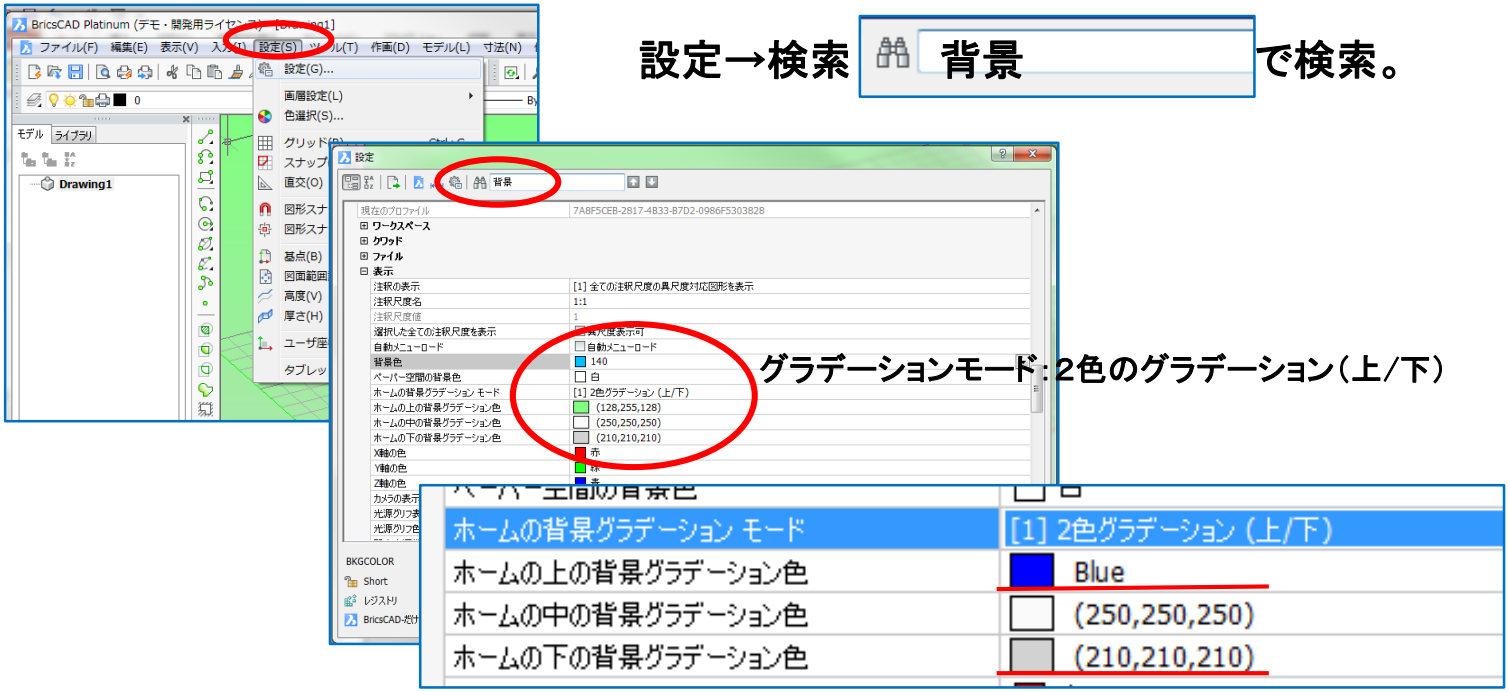




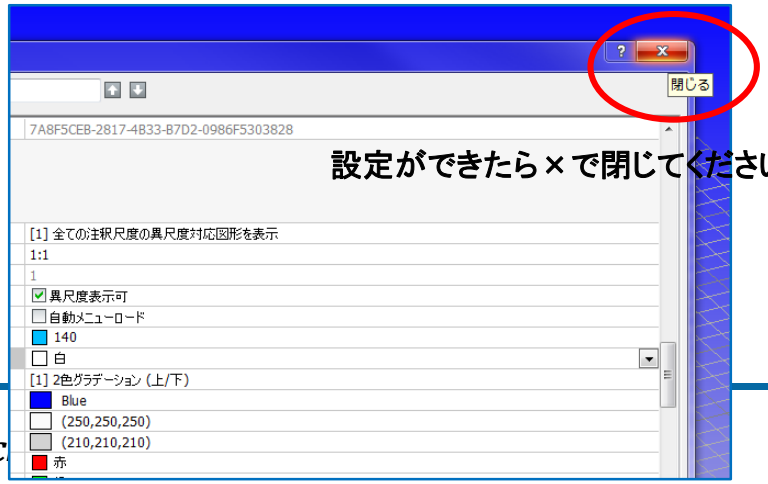


All Rights Reserved. Copyright. Alfate

画面の背景色を決めましょう。



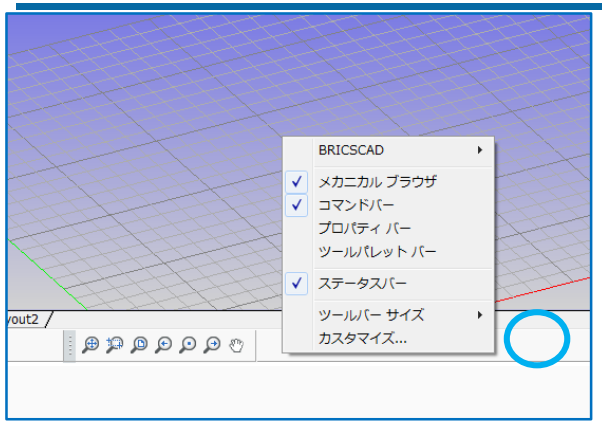
上、下を好みの色に設定してください。



BricsCADを再起動すると設定が確実に反映されます。

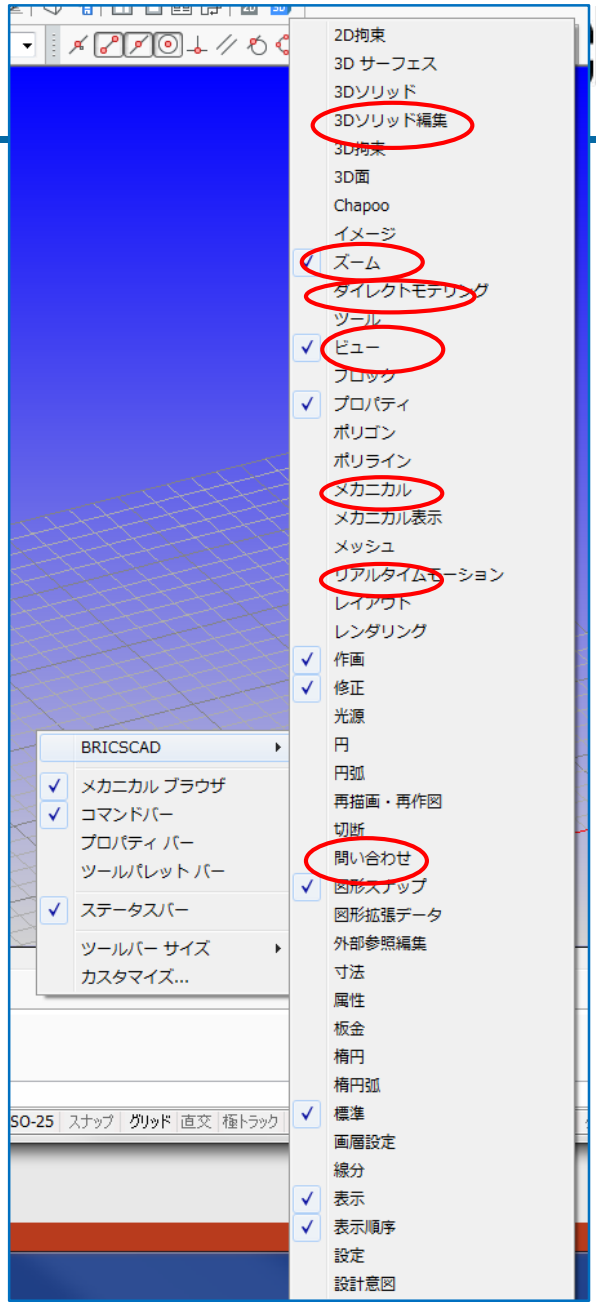
All Rights Reserved. Copyright. Alfatec

メニューを整えましょう　#1



メニューの無い場所で右ボタンクリックでBRICSCADクリックでメニュー名が現れますので下記のものは配置しましょう。

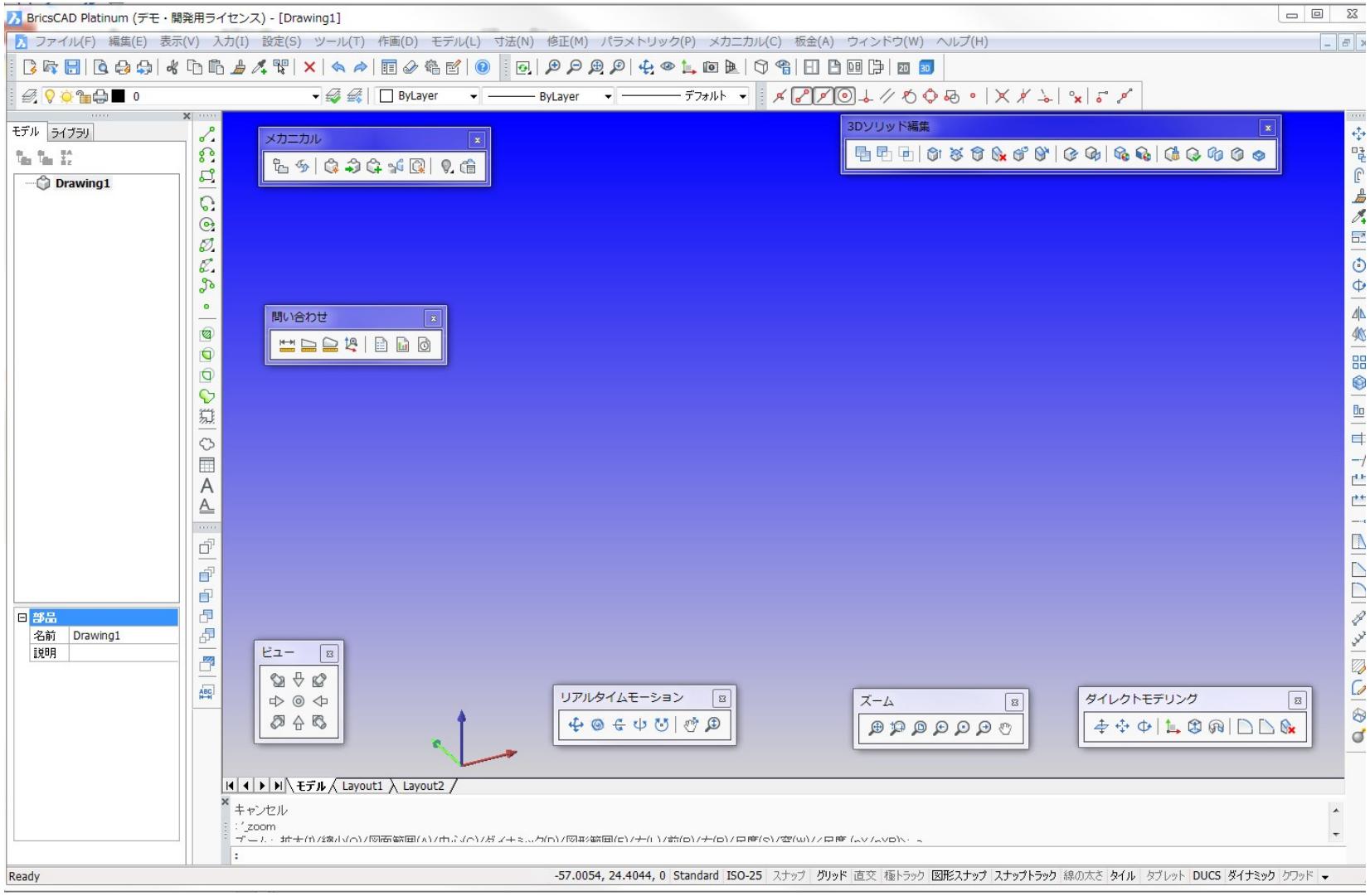
- 3Dソリッド編集
- ズーム
- ダイレクトモデリング
- ビュー
- メカニカル
- リアルタイムモーション
- 問い合わせ



All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

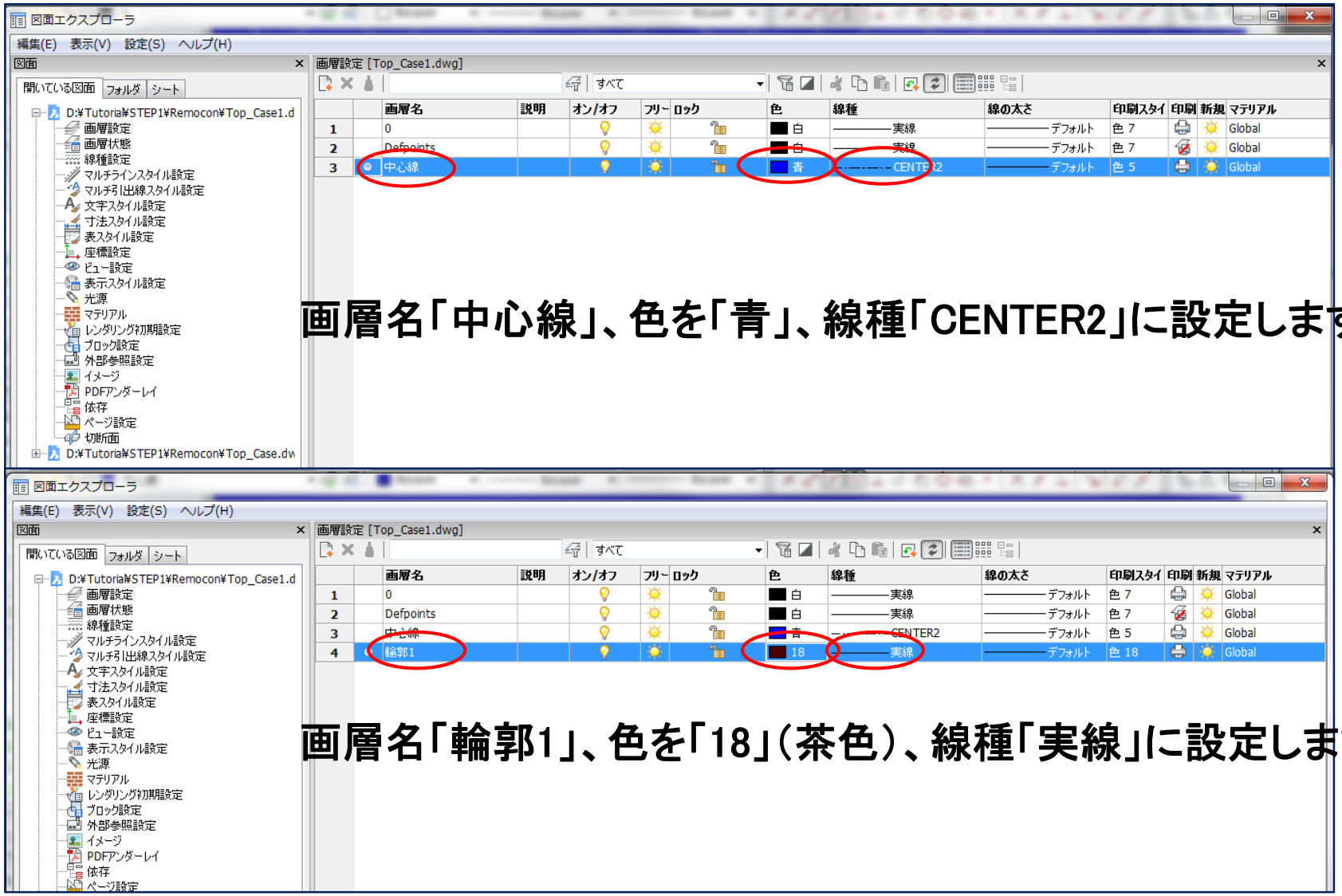
メニューを整えましょう　#2

各メニューはドラッグすればレイアウトできます。



All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

2. ダイアルの作成

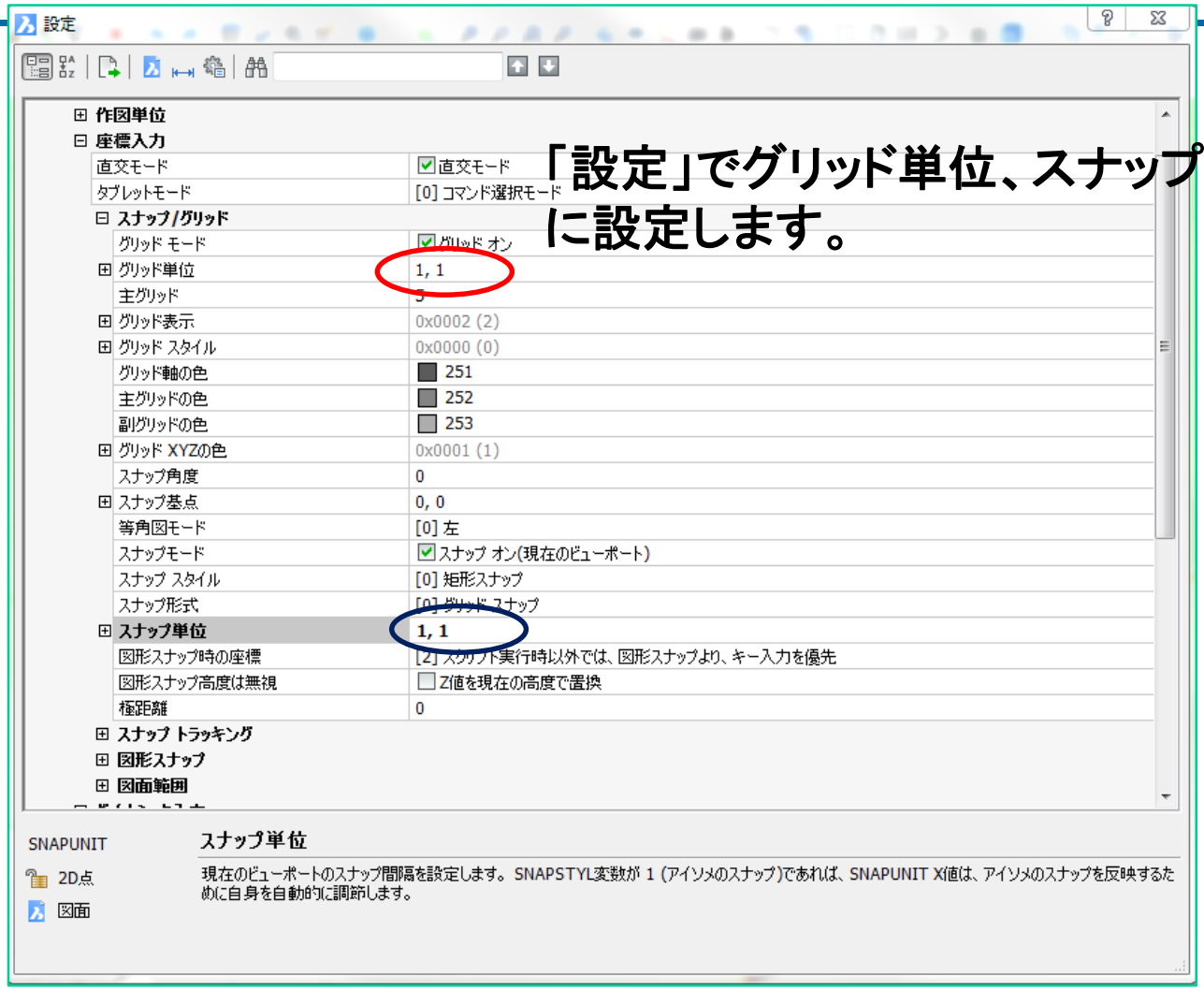


画層名「中心線」、色を「青」、線種「CENTER2」に設定します。

画層名「輪郭1」、色を「18」（茶色）、線種「実線」に設定します。

All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

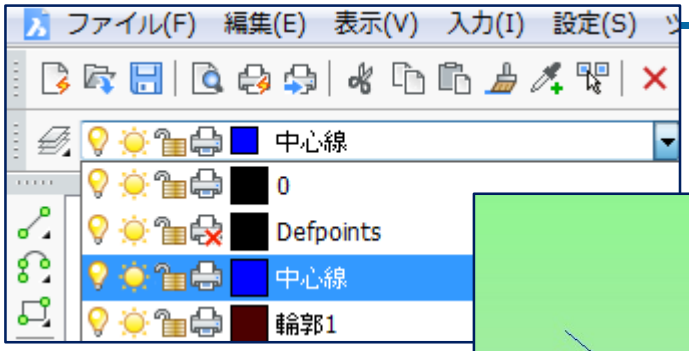
2. ダイアルの作成



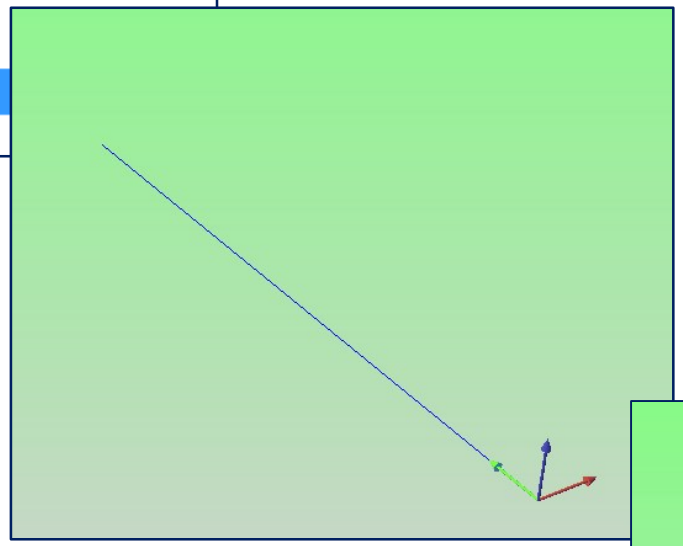
「設定」でグリッド単位、スナップ単位を1mm(1, 1)に設定します。

All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

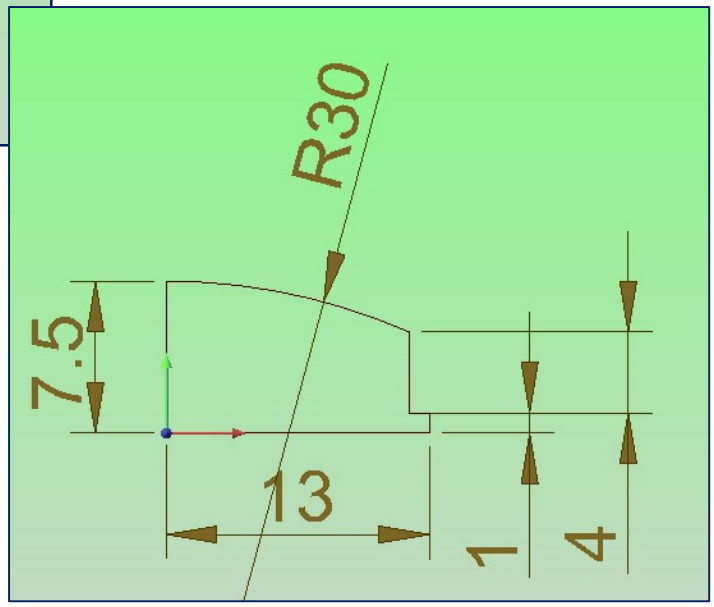
2. ダイアルの作成



画層を中心線にします。



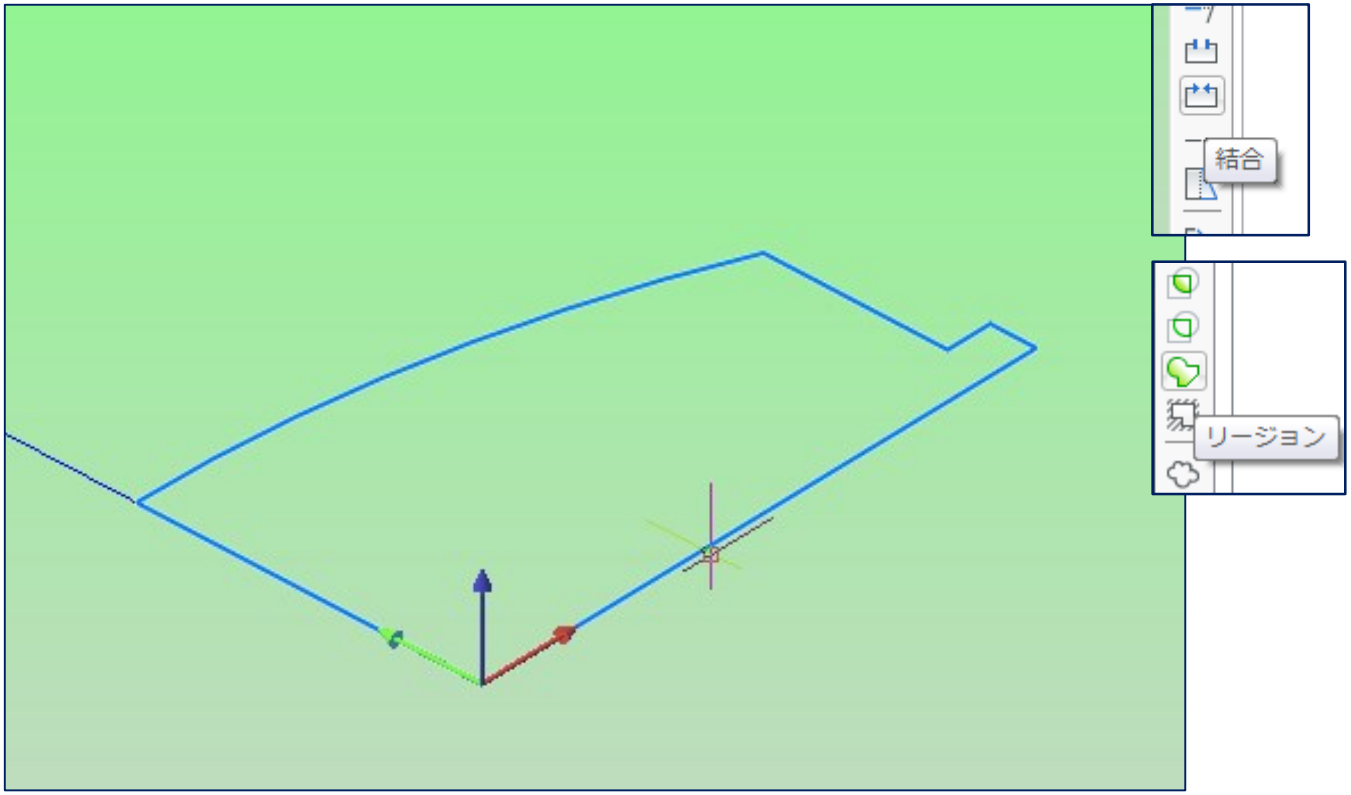
Y軸＋に20mmの中心線を描きます。



左の様な寸法のダイアルの回転体の断面を作成します。

All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

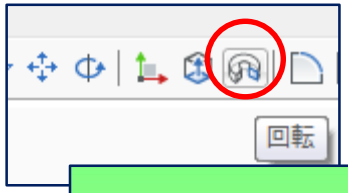
2. ダイアルの作成



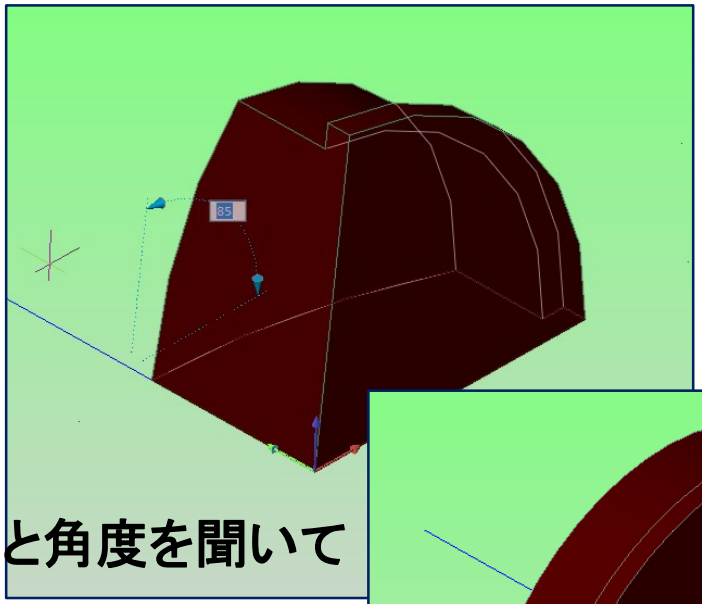
描いた回転断面は「結合」するか「リージョン」にします。

All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

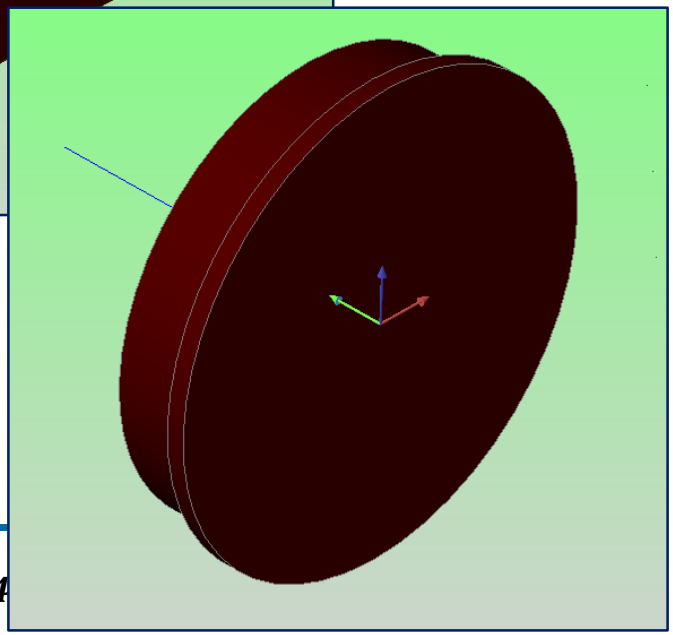
2. ダイアルの作成



描いた断面でダイレクトモデリング「回転」でダイアル形状を作成します。

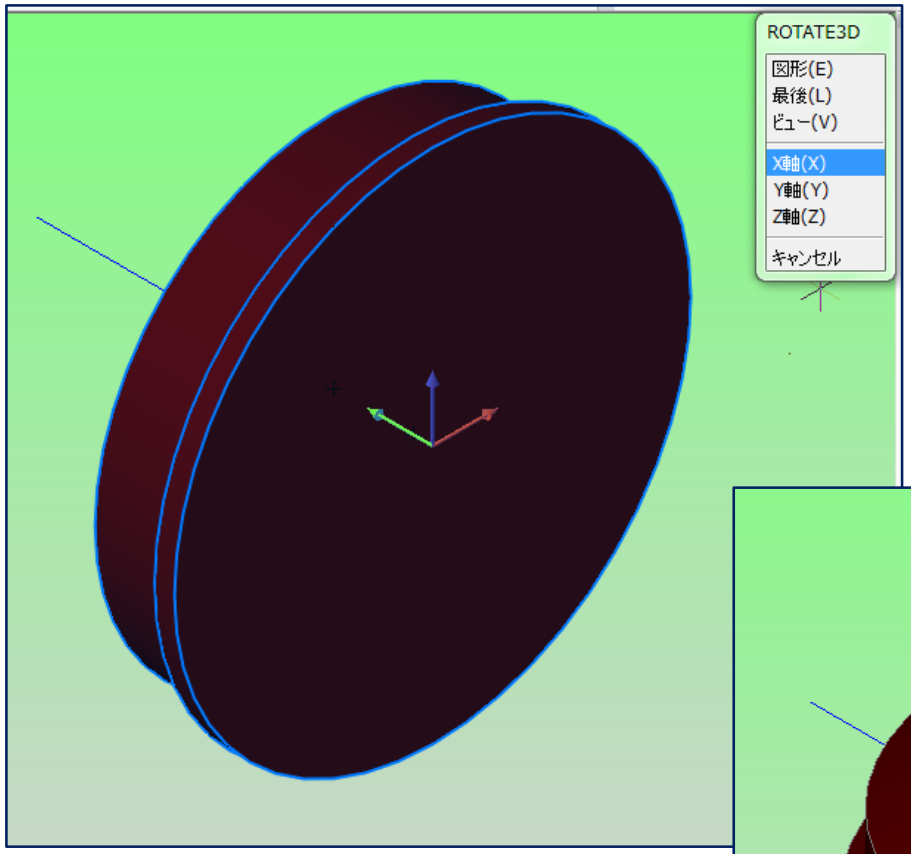


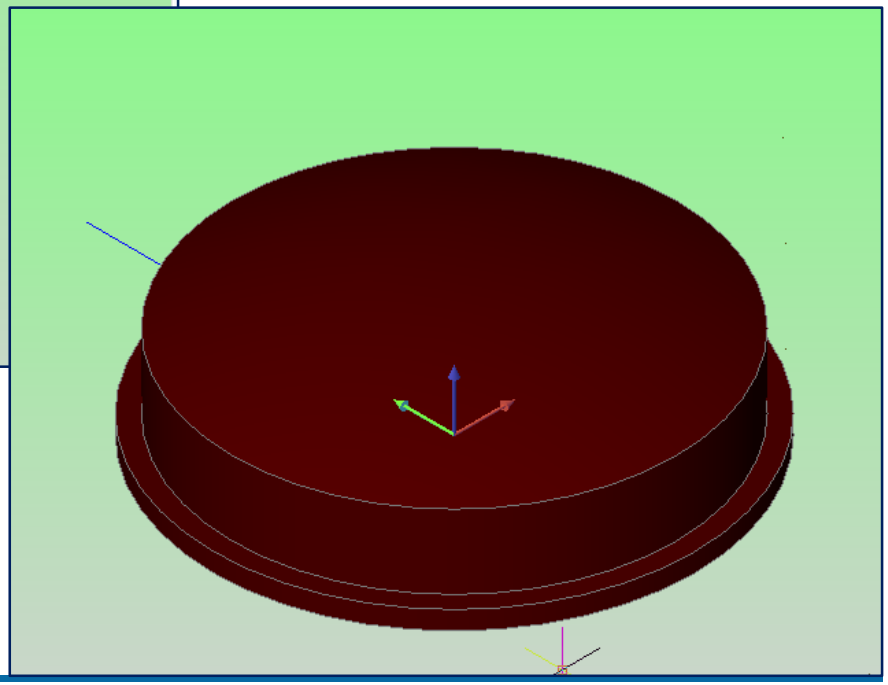
断面と中心軸を選択してドラックすると角度を聞いてくるので360と入力します。



All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

2. ダイアルの作成

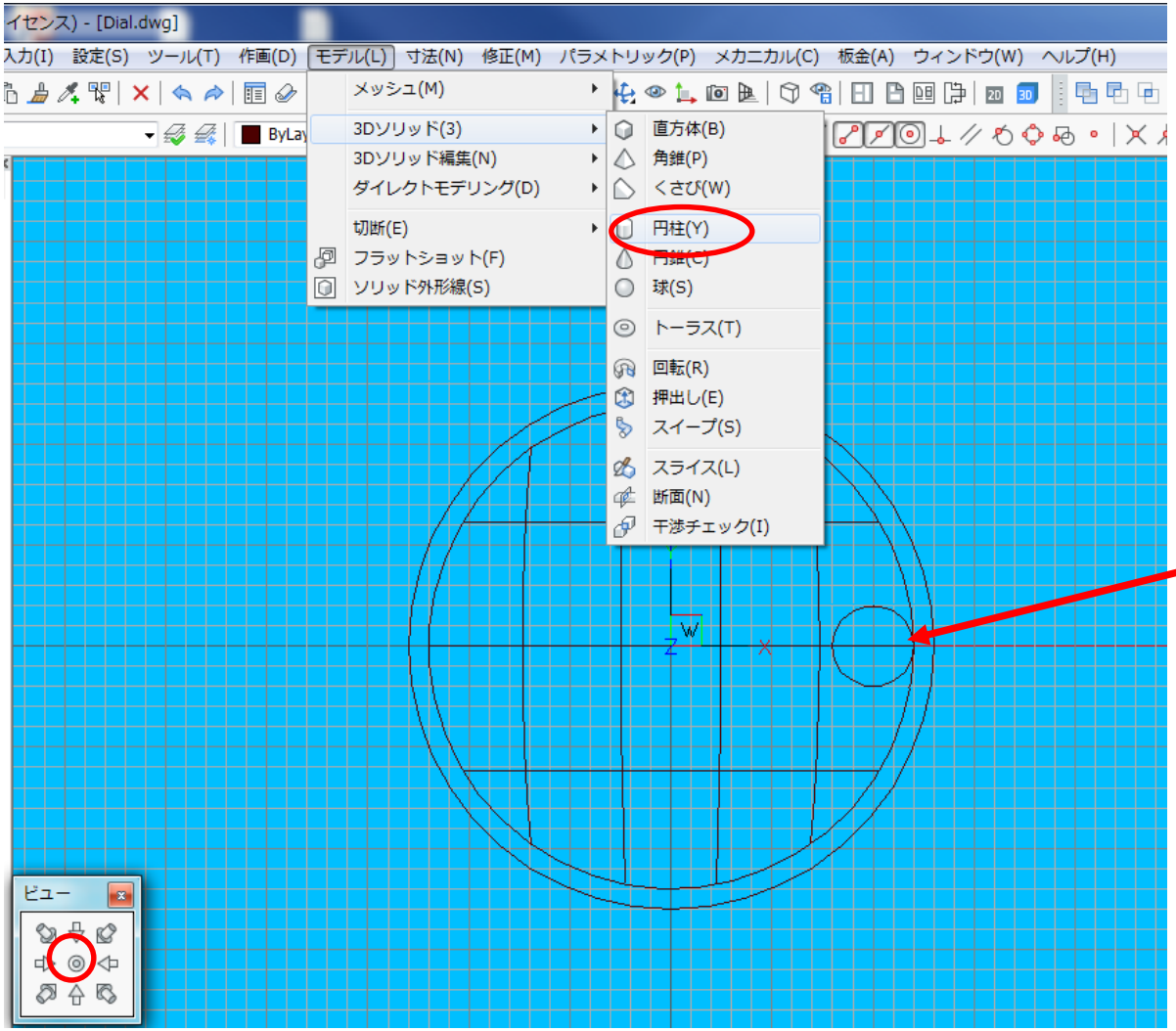




コマンドライン:
軸を選択: 図形(E)/最後(L)/ビュー(V)/X軸(X)/Y軸(Y)/Z軸(Z)/<2点>: X
X軸上のポイントを指示 <0,0,0>:
ベース角度(B)/<回転角度>: 90

All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

2. ダイアルの作成

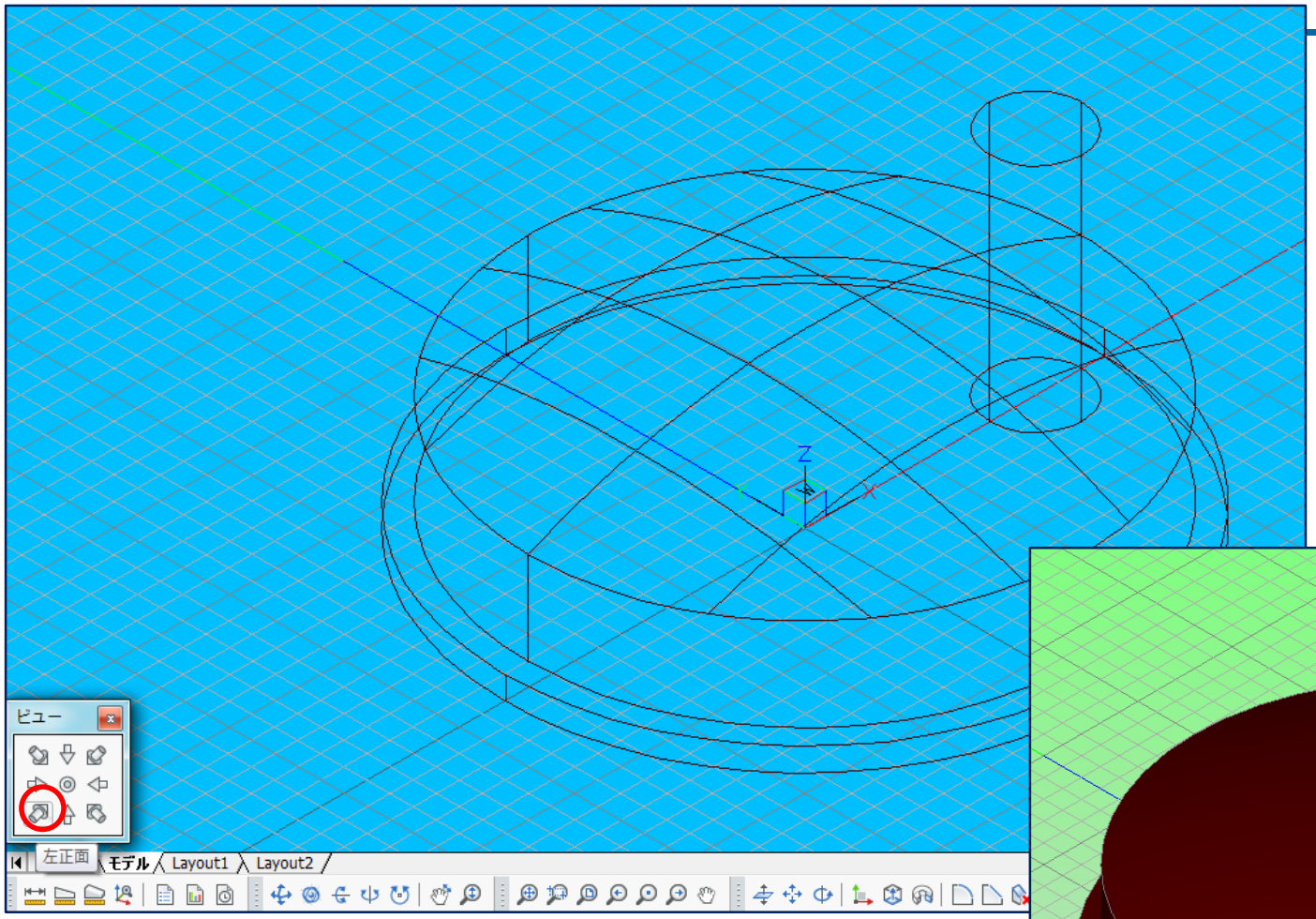


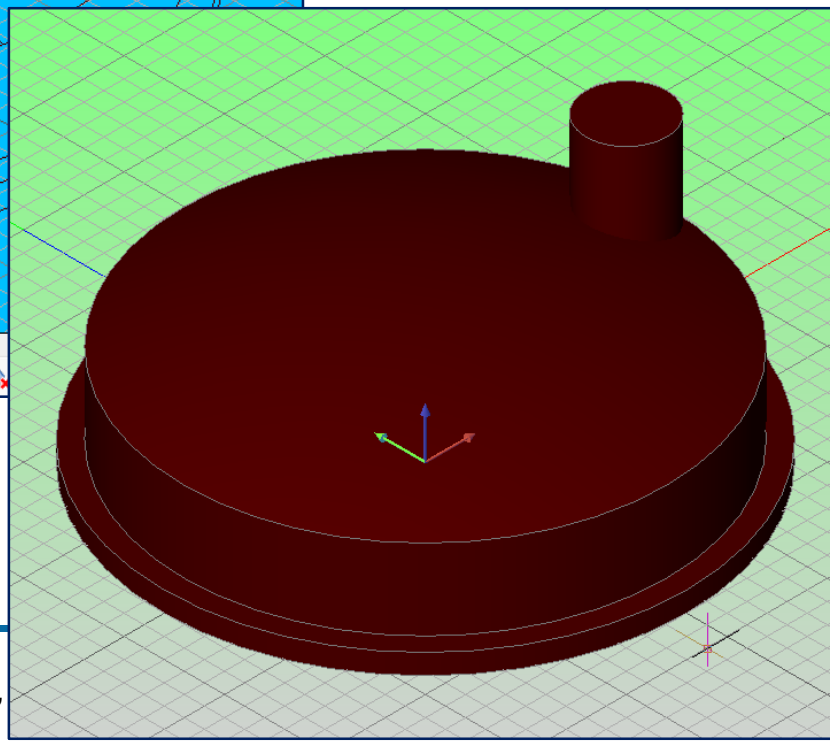
ビューコマンドで上面を指定します。
次に「表示」「レンダリング」「2Dワイヤーフレーム」で表示をワイヤーフレームにします。

「円柱」コマンドで
X10,Y0,Z0の位置にR2高さ10の円柱ソリッドを作成します。

All Rights Reserved. Copyright. Alfatech., Inc 2014

2. 各ボタン、ダイアルの作成





All Rights Reserved. Copyright. Alfatech.,